

平成 25 年度 第 1 回 在宅介護小委員会会議報告書

日程：7 月 30 日（火）

場所：市薬会議室

時間：19：45～

参加者：河野吉昭、中川勝憲、永崎一樹、中村三喜雄、山下幸子、徳永修（順不同、敬称略）

欠席者：小田村元昭

議題：●現況報告

・「地域包括ケア会議」への参画依頼文の発送（蒲池）参加状況（委員を中心に）

早岐×：不明（総合薬局？）

日宇×：7/25 不明→以後（河野：ゆうゆう）

山澄○：6/18 参加（山下、立石）

中部○：6/5 参加（中川、山田：センター）

清水×：不明（あいおい？）

大野○：6/26 参加（荒木、会営、大野調剤）

相浦○：7/19 参加（徳永、荒木、久保田）

吉井×：不明

宇久○：6/13 参加（蒲池）

●今後の予定（現在、確定しているもの）

①10 月 12 日（土） 国際大学「在宅概論」講師

市薬からの依頼

1 年、2 年生が対象 90 分の単発講座

→徳永

②11 月 2 日（土） 地域医療学会 東被文化ホール

県薬在宅医療委員会からの依頼：シンポジウム、ディスカッションの演者

→徳永

テーマ：認知症と地域連携

●検討事項

①「在宅概論」に関して：徳永

②緩和医療に関する研修会の実施：中川

③在宅委員会での学会発表：徳永

④その他

《検討事項》

・「在宅概論」に関して

●内容の検討をお願いする。以下の様に、テーマを 6 つ作って話をしようと思う。

1、薬剤師職能

- 2、法律、介護保険
- 3、準備、予備知識
- 4、実際の症例
- 5、地域、他職種との連携
- 6、その他

- 実際の症例は、興味がある所だと思うので、時間を多く使えばどうか。
- 現在、ネットなどで言われている、「薬剤師不要論」の反論を話しては。
- ネット販売などで問題になっているOTCの管理に関して話しては。

・「緩和医療研修会」に関して

- 中川先生の資料について説明を行う。資料は、ネット上の資料を利用。
 - 薬局薬剤師が勉強する機会が少ない。
 - 「緩和」の基本的な考えや対応に関して、擬似体験を行う事は、緩和ケアに臨む薬剤師には必須。
 - グループワーク（GW）で、スキルアップが出来ればいい。
 - 先ず、「緩和」に関して知識がないので、いきなりのGWは、難しい。
 - 指導員の様な方がいれば、GWも上手くいくのでは。
 - 将来的には、病棟の先生方との勉強会も出来たら良い。
 - 中川先生の資料を使って、数回のシリーズでまずやってみては。
 - 講師は？ とりあえず、中川先生。千住の東島先生、総合の古賀先生なんかも、良いのでは。
- 補足）県北緩和医療学会が、11月18日 アルカスSASEBOにて行われる。

・「学会発表」に関して

- 在宅の委員会を中心に、九山などで発表できる研究を考えてほしい。
- 佐世保市の会員の薬局を巻き込んで何かできないだろうか？

・その他

補足）10月に、ケアマネの研修会の中で、「在宅における薬剤師の使い方？」の講演を久保内科、久保貞子先生が行う。薬剤師アピールにはもってこいだが、大野調剤の薬局が資料を作成しているようで、ここが、在宅に消極的なうえ、出来ればやりたくない考えを持っている様なので、残念。

●次回の委員会の予定

8月21日（水） 7時30分から